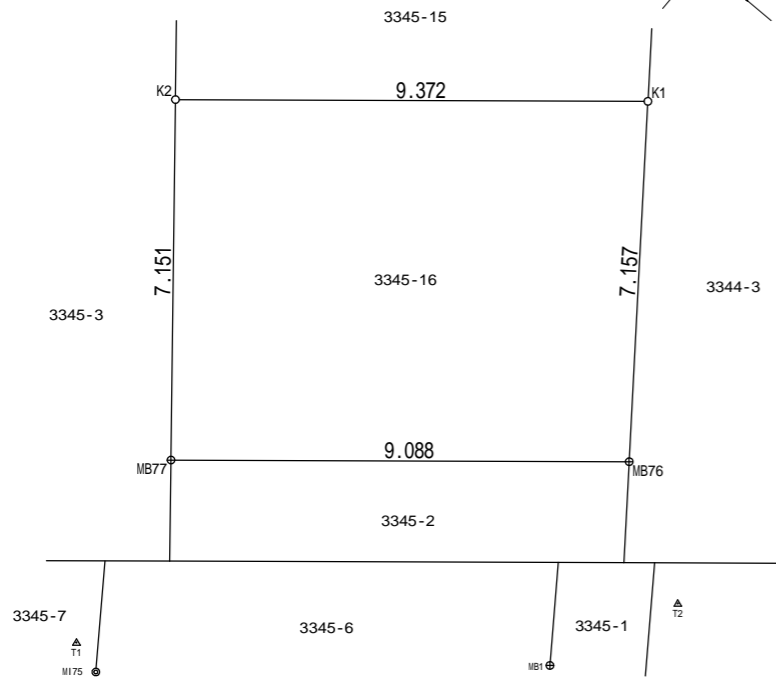


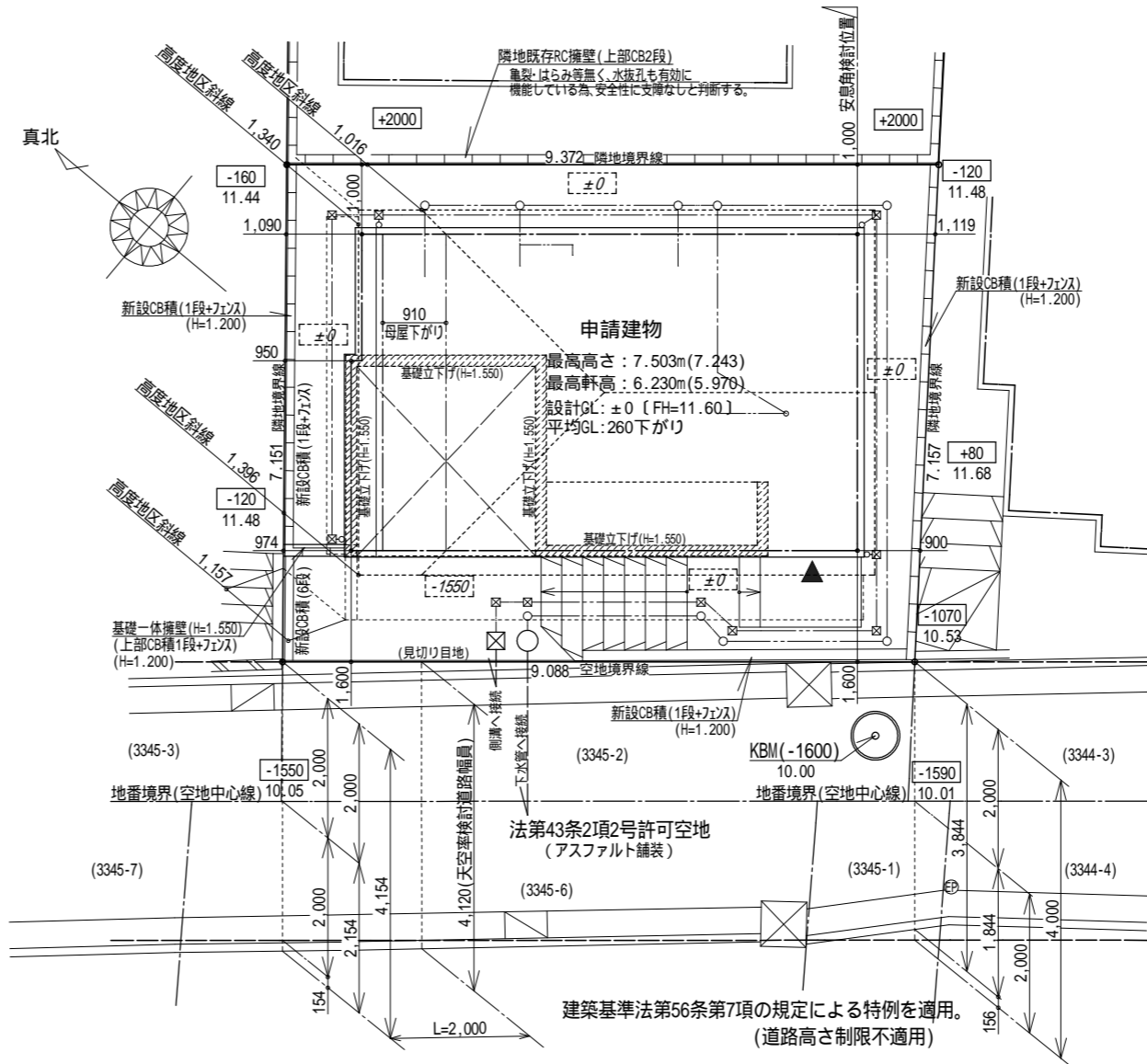
真北 太陽観測による方位



座標求積表

地番	3345-16		
測点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn
MB77	300.890	303.980	-3499.417760
MB76	293.907	309.797	-828.087381
K1	298.217	315.511	3632.162632
K2	305.419	309.514	827.330922
		倍面積	131.988413
		面積	65.9942065
		地積	65.99 m ²

敷地求積図 S:1/150



- 【凡例】
- 1階外壁中心線
 - 2階外壁中心線
 - 1階外壁線
 - 2階外壁線
 - 屋根ライン（樋先含む）
 - 汚水樹（分流式）
 - ☒ 雨水樹
 - ± 想定レベル
 - ▼ 主たる出入口

根伐時までに地耐力を確認する。
 法第56条第2項及び第4項の建築物は令第130条12に適合する。
 基準法62条第2項に該当する門又は塀は不燃材料とする。
 水道法16条に適合する。
 下水道法10条第1項に適合する。
 ガス事業法162条に適合する。
 隣地境界離れ寸法が500mm未満の敷地は、売買契約時重要事項説明書によって買主に充分説明し、販売する。
 開口部及び開口部以外の部分に関しては、延焼の恐れのある部分とみなした仕様とする。
 宅造許可に係る切土盛土無し。
 道路斜線・高度斜線、検討支障無し。
 造成擁壁・ブロック及び外構ブロックの位置・種類は現況状況により変更になる可能性があります。
 汚水雨水の最終樹位置と排水経路は、現況状況により図面と位置が変更になる可能性があります。

計画図につき、若干変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

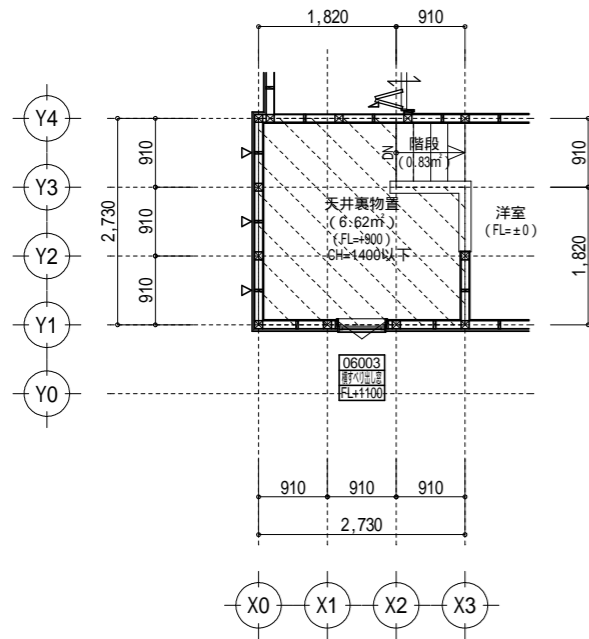
タクエ - ホーム 株式会社 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠	図面名称	配置・排水計画図	コードNo.	10012	訂 正 日	泉区中田東4丁目
	プラン 製 図	横田 横田	240110	縮 尺		

準防火地域

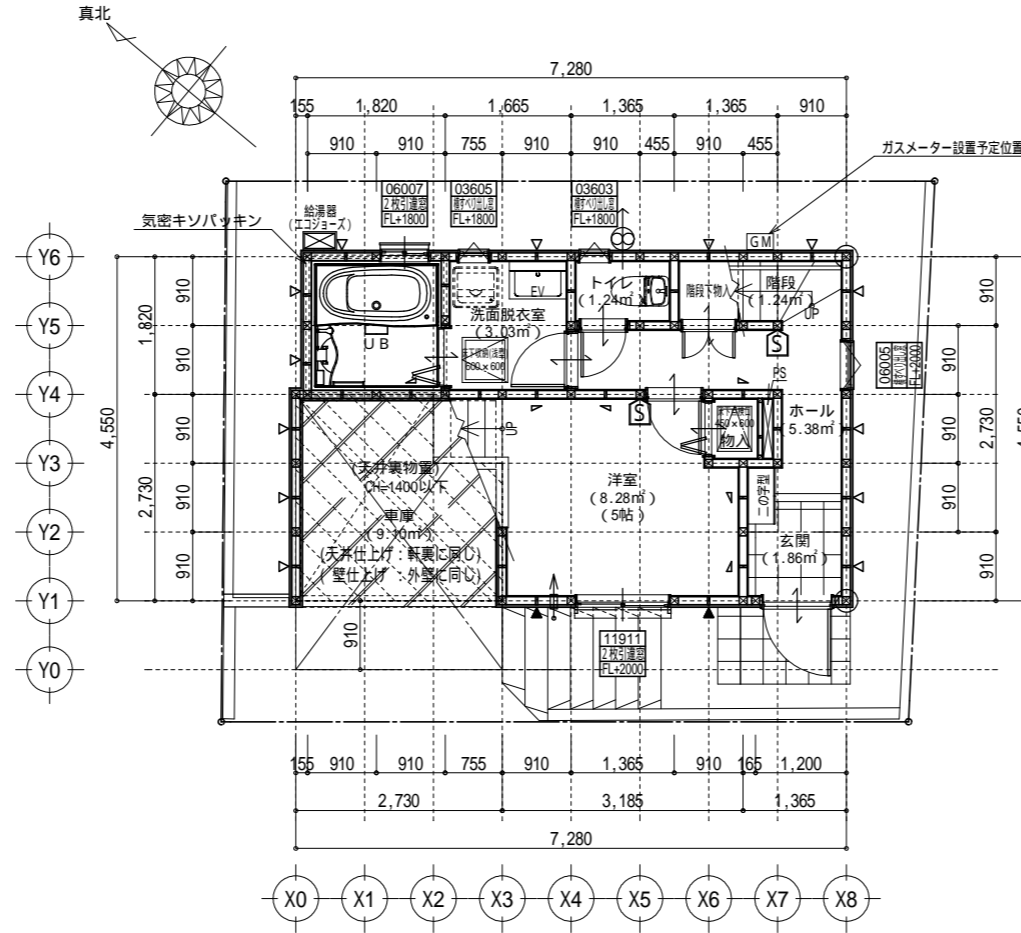
計画図につき、若干変更になる場合がございます。 配管経路上、梁型（下がり天井）が生じる場合があります。

必要換気量検討
 $V = NKQ$
 $30 \times 0.93 \times 8.95 = 249 (m^3/h)$
 420 > 249 OK

天井裏収納検討
 $35.32m \times 1/2 = 17.660m^2 >$
 $(2.730 + 0.910) \times 1.820 = 6.6248m^2 \dots OK$
 開口部検討
 $6.62 \times 1/20 = 0.331m^2$ 以下
 $(0.600 \times 0.300) = 0.180m^2 \dots OK$
 最高天井高さ H=1.400以下

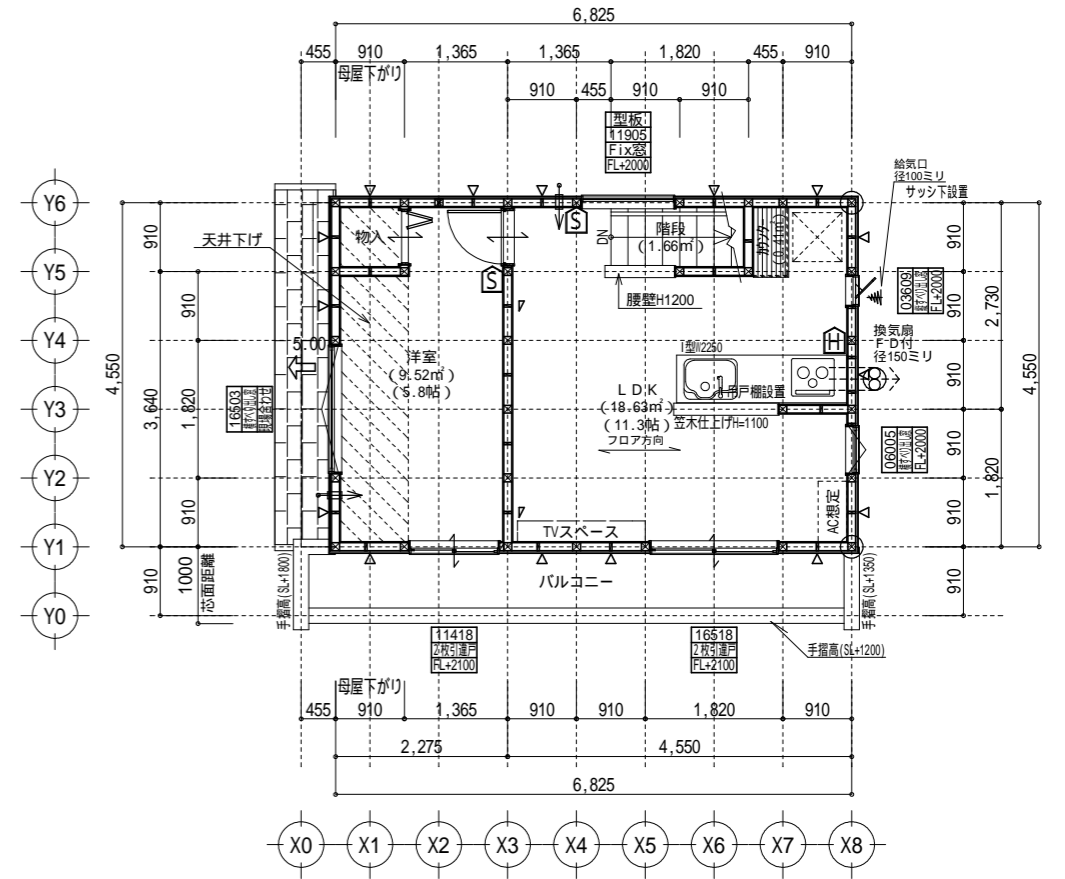


車庫天井裏平面詳細図 S:1/100



1階 平面詳細図 S:1/100

*1階はCH=2300を標準とする。(現場優先とさせていただきます。)



2階 平面詳細図 S:1/100

共通事項		24時間換気 給・排気機及び換気経路凡例		凡例		面積表	
*階段部分蹴上げ230mm以下、踏面210mm以上、有効幅750mm以上、手すり(壁面より100mm以下)を設置する。	*火気使用室内の装(壁・天井)	室内	給気口100 (自然給気)フード材質:ステンレス	⊗	2階 通し柱に準ずる柱	建築面積	32.84 m ²
*居室間及び居室と廊下の出入口は段差のない構造とする。	壁:石膏ボード厚12.5・ビニルクロス貼(準不燃 壁:QM-9403)	室内	取付高さは特記なき限り天井高-600とする。 (現場状況により移動することがあります)	⊗	1階 105×105	床面積	
*通柱なき隠柱は金物補強とする。	天井:石膏ボード厚9.5・ビニルクロス貼(準不燃 天井:QM-9410)	室内	排気機100 (強制排気)フード材質:ステンレス	⊗	一般柱 105×105	1階(有効)	35.32 m ²
*換気有効開口部>各居室面積/20 検討OK	*キッチン配管の点検は、キッチン本体のシンク下部に備付けの点検口を使用する。	室内	取付高さは現場合わせとする。 (現場状況により移動することがあります)	⊗	筋違 45×90	2階	26.22 m ²
*バルコニー・フラットルーフには床構造用合板(厚24 N75@150)を施工する。	*コンロ廻り:火災予防条例4条の4に定める施工とする。	室内	換気経路	⊗	筋違 45×90 ダブル	合計	31.05 m ²
*バルコニー・フラットルーフは防火FRP防水(DR-1552)とする。	*火を使用する設備及び器具の周囲並びに上部を不燃材料で有効に仕上げる。	室内	片開き(親子含)ドアはアンダーカット10mmとする。	⊗	筋違 45×90 ダブル	合計(有効)	66.37 m ²
準防火地域内のみ		室内	換気比消費電力(24時間換気排気機) (2.0×2(消費電力の和))÷(62.5+62.5(各風力の和)) 0.04w/(m ³ /h)	⊗	+石膏ボ-ド厚12.5mm 機カナイ石膏ボ-ドねじ150(FRM-0274)	ガレージ	9.10 m ²
*外部開口部は全て遮炎性能を有する防火設備とする。(サッシは防火認定品を使用)	*台所換気扇排気ダクトは、セラカバーS厚20mmにて被覆すること。(NM-8505)	室内		⊗	【面材耐力壁】筋違との併用可(壁倍率加算)	ポーチ・通路	m ²
*床下換気は基礎パッキンを使用すること。	*2階床構造用合板(24mm)釘ピッチはN75使用@150とする(剛床)。	室内		⊗	▽: 構造用パーティクルボード (ボ-ル)STP :倍率2.5	容積率算定面積	57.27 m ²
*小屋裏換気口はスチ-ル又はステンレス製とする。	*給湯配管がヘッダー方式でヘッダー分岐後の配管内径は13mm以下とする。	室内		⊗	▲: 石膏ボ-ド厚12.5mm 機カナイ石膏ボ-ドねじ150(FRM-0274)		
*径150以上(キッチン換気)の開口部はFD付、径100以下(その他)の開口部は防火覆いとす。	*給湯配管のヘッダーは特記なき限り、洗面脱衣室の床下に設置とする。	室内		⊗	⊠: 火災報知器(熱)電池式		
*トップライト内部の立ち上がり部は天井と同じ防火被覆を設ける。	*出窓は特記を除き全てFL=0.4以上、D=0.5未満、開口部は見附面積の1/2以上とする。	室内		⊗	⊡: 火災報知器(煙)電池式		
	*納戸・ロフトは居室利用しないものとする。小屋裏利用は無いものとする。	室内		⊗			

タクエ - ホーム 株式会社
 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4
 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠

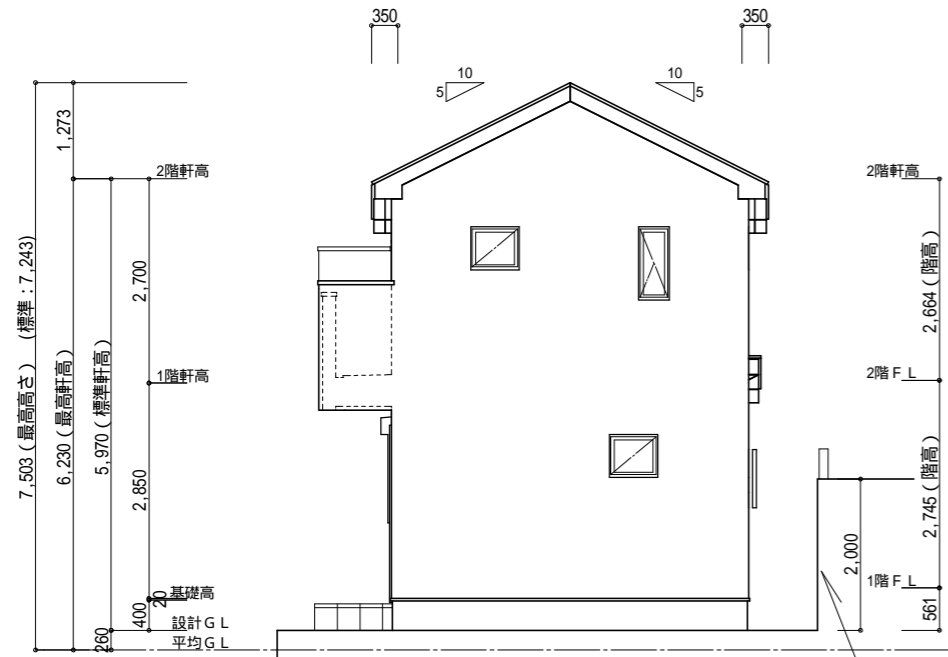
図面名称
 平面図
 プラン
 製 図
 横田
 横田
 240110

コードNo.
 10012
 縮 尺
 1/100

訂 正 日
 240212 JY
 240328 JY

泉区中田東4丁目

サイディング

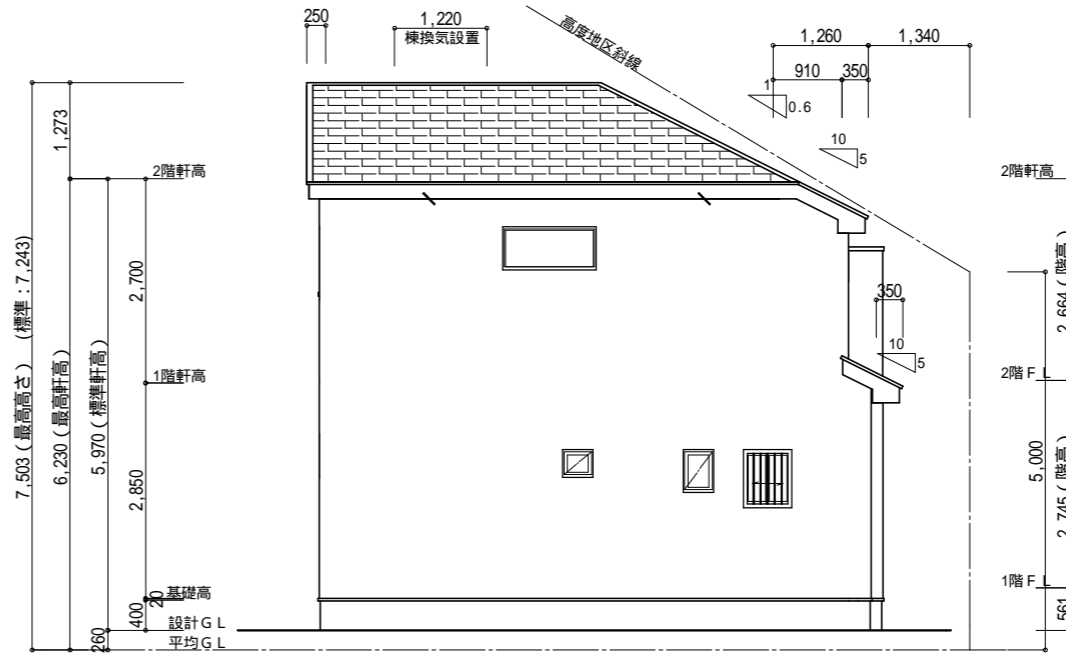


南側 立面図 S:1/100

隣地既存RC擁壁(上部CB2段)
亀裂・はらみ等無く、水抜孔も有効に機能している為、安全性に支障なしと判断する。

【高度地区斜線 検討】
斜線高さ：5.000+ (1.340x0.6)=5.804 (m)
建物高さ：6.230+0.135-(0.910+0.350)x0.5=5.735 (m)
刈ア寸法：5.804-5.734=0.069 (m) OK

高度地区斜線 については、同一高さかつ有利側の為、検討省略。



東側 立面図 S:1/100

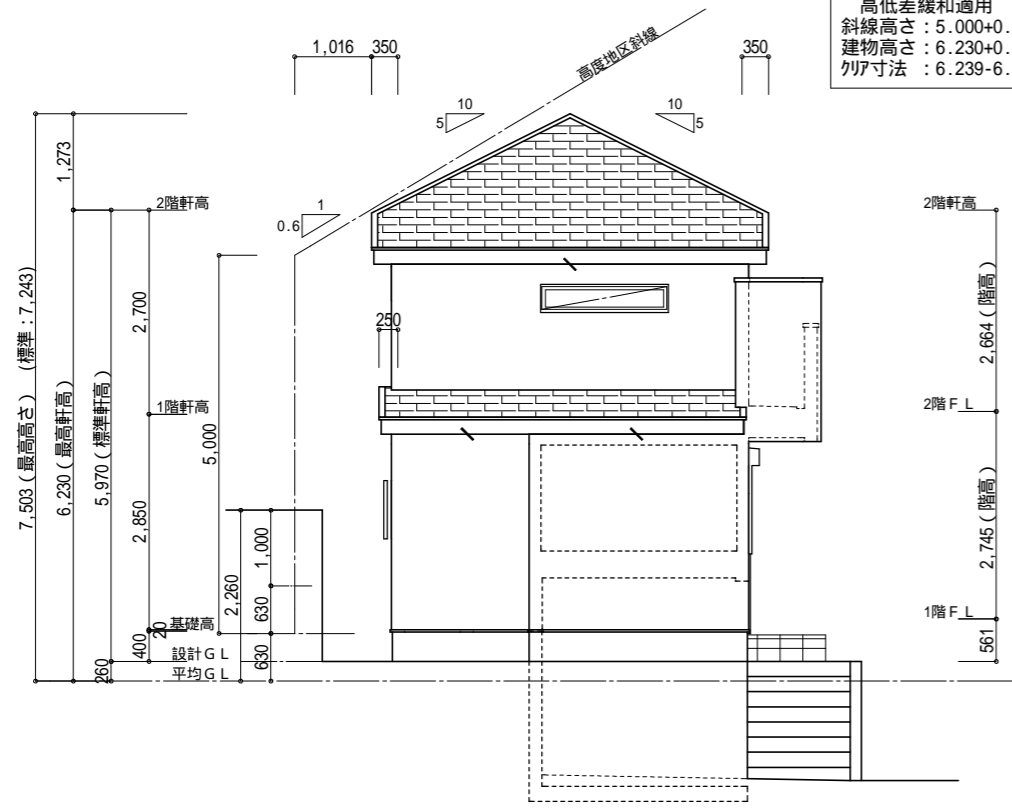
バルコニー手摺の高さはバルコニーFLより1100以上とする。
特記なき限り、軒の出は軒樋含み350・ケラバの出は350とする。
野地板は構造用合板12mm以上とし、特記なき限り垂木にN150@150にて施工する。
特記なき限り、玄関ドア周辺下がり壁は現場合わせとする。
2階以上の屋根には雪止めを設置する。
計画図につき、若干変更になる場合がございます。

【小屋裏換気量検討：屋根軒裏吸気・棟排気設置】
吸気孔面積 > 天井面積の1/900以上
SS-45FD (QF045RS-0070) 設置個数：5 設置位置：\ 換気量：0.00805 x 5 = 0.0402
必要量：31.05/900 = 0.0345 < 0.0402 OK
排気孔面積 > 天井面積の1/1600以上
棟換気 (コンゴ棟換気) 設置長さ：1.910m以上
換気量：0.018 x 1.220 = 0.02196
必要量：31.05/1600 = 0.01940 < 0.02196 OK

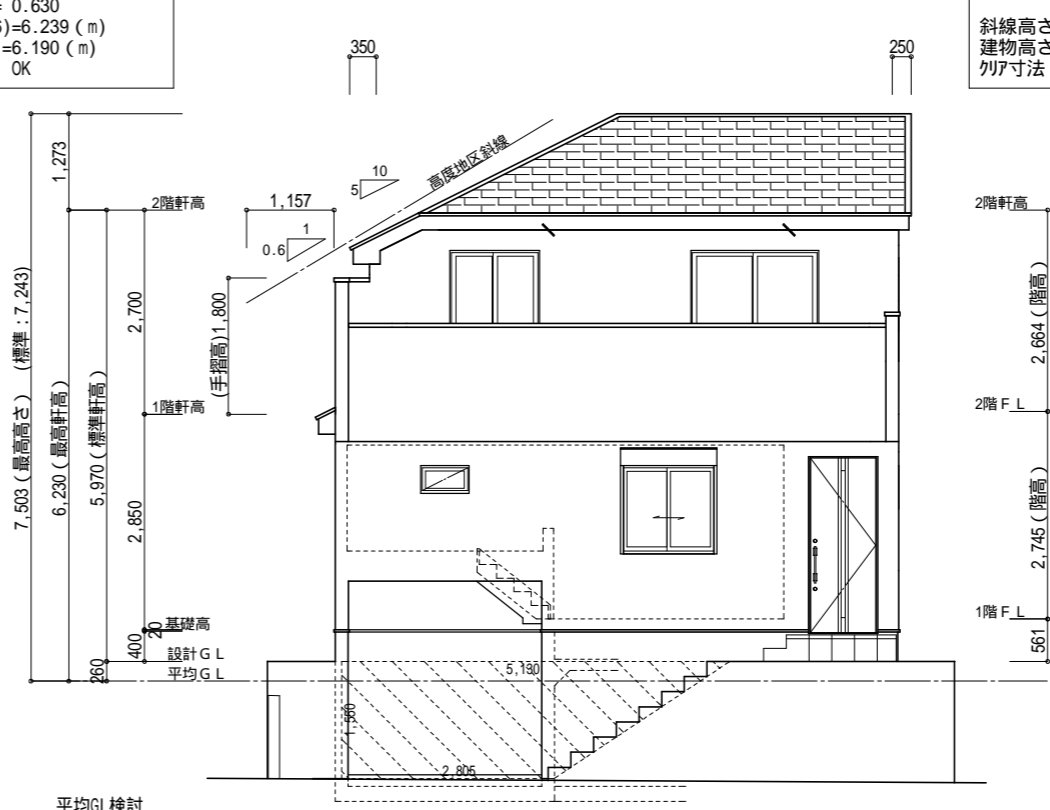
【小屋裏換気量検討：軒裏吸排気両用設置】
吸排気孔面積 > 小屋裏面積の1/250以上
SS-45FD (QF045RS-0070) 設置個数：3 設置位置：\ 換気量：0.00805 x 2 = 0.0161
必要量：1.79/250 = 0.00716 < 0.0161 OK

【高度地区斜線 検討】
高低差緩和適用 (2.260-1.0)/2 = 0.630
斜線高さ：5.000+0.630+ (1.016x0.6)=6.239 (m)
建物高さ：6.230+0.135-(0.350x0.5)=6.190 (m)
刈ア寸法：6.239-6.190=0.049 (m) OK

【高度地区斜線 検討】
斜線高さ：5.000+ (1.157x0.6)=5.694 (m)
建物高さ：0.260+0.420+2.850+1.800=5.330 (m)
刈ア寸法：5.694-5.330=0.364 (m) OK



北側 立面図 S:1/100



西側 立面図 S:1/100

平均GL検討
凡例 - 見附面積
見附面積 $\{(5.130+2.805) \times 1.550 \times 1/2\} = 6.149625$
建物周長 $(7.280+4.550) \times 2 = 23.660$
 $6.149625 / 23.660 = 0.259916$ (260下り)

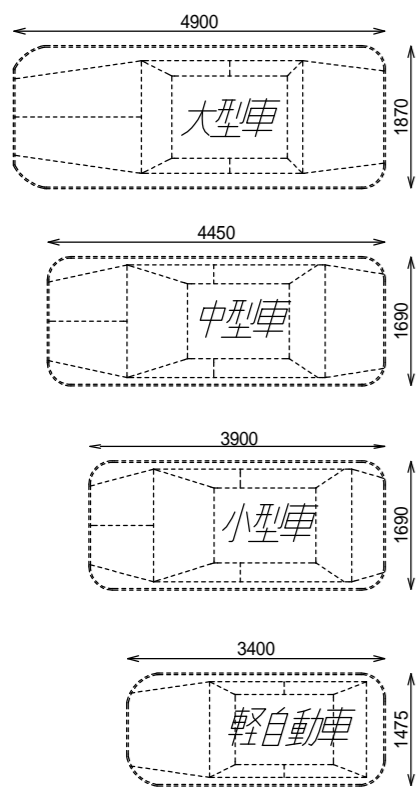
タクエ - ホーム 株式会社 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠	図面名称	立面図	コードNo.	10012	訂 正 日	泉区中田東4丁目
	プラン 製 図	横田 横田	240111	縮 尺 1/100		

ナチュラル

玄関・階段タイル	SK-5U (シルバー)
踏石	アクシア・トラッド
	ローズチーク
インターロッキング	ロシェ・ナチュラル
	オークル
化粧砂利	バラスト
	イエロー
ピンコロ	さび

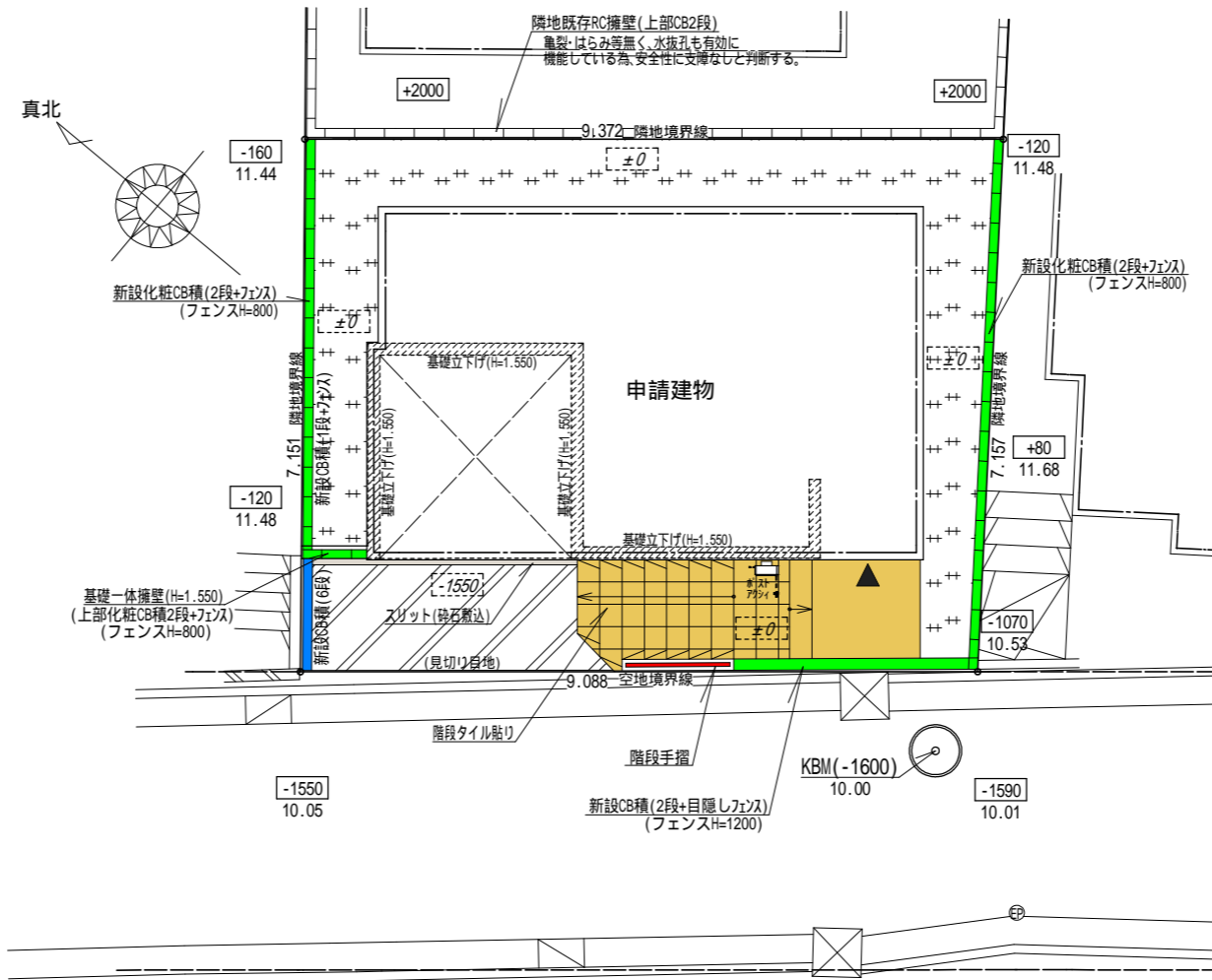
化粧CB・CP	REリブ6RB・RECOM6RB
	グレー
レンガボーダー	ショコラ・ブリック
	ガトー

車両参考サイズ



車両幅はドアミラーを含みません。

駐車車両は一例として適した車両を配置しています。
 タイルの大きさは、実物と異なります。
 樹木の大きさ、塀の位置等が、実際と多少異なる場合があります。



- ・階段手摺 エトランポ U1型(ダークブロンズ)
- ・玄関ポスト 機能門柱アクシィ (シャイングレー)
- ・目隠しフェンス レジリア YK2型 (ダークブロンズ)

	手摺
	刷毛仕上げ
	洗い出し
	インターロッキング
	芝張
	砂利
	フェンス設置普通CB
	フェンス無し普通CB
	フェンス設置化粧CB/CP
	フェンス無し化粧CB/CP
	ピンコロ
	レンガボーダー
	地先

計画図につき、変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

タクエ - ホーム 株式会社 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3丁目29番地4 1級建築士事務所 第18491号 1級建築士 第294570号 宝田 誠	図面名称	外構計画図		コードNo.	10011	訂 正 日	240722 JY	泉区中田東4丁目
	プラン 製 図	横田 横田	240212	縮 尺	1/100			